

メルマガ第1号

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝
★ ☆ 温暖化適応ビジネスに関するメルマガジン ★ ☆

第1号 (2017年10月26日発行)

このメールは経済産業省より「平成29年度気候変動適応効果可視化事業（途上国における適応分野の我が国企業の貢献可視化事業）」の委託を受けている三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社が発信しています。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝
温暖化への適応（気候変動の影響の軽減・リスクへの備え）は、気候変動の緩和（温室効果ガスの排出抑制）と共に温暖化対策の重要な柱です。経済産業省では、適応をビジネス機会ととらえ、企業の成長へとつなげていく取り組みを推進しています。

■ 温暖化適応ビジネスニュース ■

<目次>

- ～参加者募集～COP23で2つのイベントを開催します
 - ～応募募集～ジャパンSDGsアワードのウェブサイト
 - 温暖化適応グッドプラクティス事例集を作成しています
 - 5件の実現可能性調査（FS）事業が採択され、調査が推進されています
 - 国際的な動向：緑の気候基金（GCF）は積極的に適応策を支援しています
-

□ ～参加者募集～COP23で2つのイベントを開催します

① ジャパンパビリオンのイベントスペースにおいて、「動き始めた民間セクターによる適応への貢献」のサイドイベントを開催いたします。諸外国で適応ビジネスに携わる方々をお呼びし、民間セクターによる適応への貢献の推進について、議論を交わします。COP23に参加される方は奮ってご参加ください。

・日時：2017年11月15日（水）14：30～16：00

・場所：ジャパンパビリオン

・登壇者（予定）：UNEP、UNIDO、Global Adaptation and Resilience Working Group (GARI)、富士通、経済産業省

・Website：後日掲載予定

② 米州開発銀行グループと"Resilience as a Business"イベントを共催します。

・日時：2017年11月10日（金）17：30～20：00

・場所：ヒルトンホテル・ボン

・登壇者（予定）：Climate Policy Initiative、米国企業、経済産業省、三菱UFJモルガン・スタンレー証券

参加登録：proadapt@fomin.org 或いは cefc-info@sc.mufg.jp までメールを送付してください。

・Website：

<https://gallery.mailchimp.com/5f1465198e67845c4f22c9dc2/files/3570a7e1-4837-43ee-9a3d-f42c66c0afdf/INVITE.02.pdf>

□ ～応募募集～ジャパンSDGsアワードのウェブサイト

企業による国連持続可能な開発目標（SDGs）への関心が高まっています。

SDGsには、環境、保健、食糧、水、電力等、適応と共通分野のゴールが多くあり、適応事業推進においてSDGsの考慮は必要不可欠です。2017年7月、国連総会において開催されたHigh-level Political Forum on Sustainable Development (HLPF)において、世界有数の企業の経営者が、SDGs推進の意思を示しました。日本政府は、SDGs達成に資する優れた取組を行っている企業又は団体に対して行う「ジャパンSDGsアワード」を創設しました。奮ってご応募してください。

・応募締切：2017年11月21日（火）

・Website：http://www.mofa.go.jp/mofaj/ic/gic/page4_003331.html

□**温暖化適応グッドプラクティス事例集を作成しています**

H29 年度版は、パワーアップして、COP23 のジャパンパビリオンにおけるイベントで公表予定です。様々な分野における日本企業による先進的な海外での取り組みを紹介します。

H28 年度版の事例集は引き続き下記サイトでご覧になれます。

http://www.meti.go.jp/committee/kenkyukai/energy_environment/ondanka_platform/kaigai_tenkai/pdf/003_06_02.pdf

□**5 件の実現可能性調査（FS）事業が採択され、調査が推進されています**

「平成 29 年度途上国における適応対策への我が国企業の貢献可視化に向けた実現可能性調査事業」に係る事業企画公募を実施し、第三者の有識者で構成される審査委員会における審査を経て、17 件の応募のうち、5 件を採択いたしました。

農業、水、金融、電力、森林保全等における適応に貢献する事業展開の実現に向けた調査が始まっています。

<http://www.sc.mufig.jp/company/news/inform/info20170821.html>

□**国際的な動向**：緑の気候基金（GCF: Green Climate Fund）は積極的に適応策を支援

10 月に開催された第 18 回理事会の結果、GCF による適応策重視の傾向は継続していることが伺えます。

件数ベースでは、承認された資金要請書 54 件のうち、適応分野は 25 件、適応分野を含む

Cross-cutting 事業は 13 件で、適応を含む事業は全体の 76%を占めています。供与額ベースでは、承認額約 2,633 百万米ドルのうち、適応分野は 777.2 百万米ドル、適応分野を含む Cross-cutting 事業は 792.3 百万米ドルであり、適応を含む事業は全体の 60%に達しています。

□**今年度中のイベント告知**

★2018 年 2 月 23 日：国内フォーラム（一般公開）

一般公開の国内フォーラムを開催予定です。FS の実施報告や、適応事業の評価手法の在り方、企業にとってのインセンティブ等の議論を実施する予定です。

◇お知らせ

このメールは三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券クリーン・エネルギー・ファイナンス部のメンバーが、名刺交換等をさせていただいた皆様にお送りしております。

今後、メールマガジンの配信が不要な方は、お手数をおかけしますが、

下記メールアドレス宛に配信停止希望のメールをお送りください。

cefc-info@sc.mufig.jp

※配信停止手続きをされた後に再度名刺交換等をさせて頂いた場合、

メルマガ配信される場合がございます。

その際はお手数ですが、再度配信停止のお手続きをお願い致します。

=====

■発行元：経済産業省地球環境連携室

■事務局：三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社クリーン・エネルギー・ファイナンス部

=====